



田島 ^{ゆめ} 結芽 ちゃん
「お姉ちゃん大好き!!」
(山田)



嶋崎 ^{はると} 陽斗 くん
「じいじ、ばあば
だいすき♡」
(大野原)



高野 ^{すずは} 紗花 ちゃん
「くだもの 大好き♡」
(荒川白久)



佐藤 ^{ゆいと} 唯翔 くん
「アンパンマン
だいすき♡」
(梶谷)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名（ふりがな）・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。（メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、☒hisyo@city.chichibu.lg.jp まで）抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M（1080×1920）以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

創立70周年を迎えました
(小鹿野高校)



小鹿野高校は今年で創立70周年を迎え、11月1日に小鹿野文化センターにて記念式典を挙行、その後、記念講演を行いました。

式典には多くのご来賓の皆さんに来ていただきました。また、記念講演では、タレントで小鹿野町観光大使の山口良一さん、進行役としてバイクのイベントで活躍されている柴田奈緒美さんをお招きしました。講演では人とのつながりの大切さ・奥深さについて、山口様ご自身の人生経験を踏まえてお話をいただきました。講演終了後、お二人への花束贈呈に続き、小鹿野高校の太鼓同好会による「秩父屋台囃子」の演奏を行いました。



昭和23年から地域に支えられ、今年で創立70周年を迎えられた小鹿野高校、今後も地域と共に大きく羽ばたいていきたいと思っております。

引き続き小鹿野高校へのご支援をお願いします。

市報11月号「わが家のアイドル」で、お名前の掲載に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げますと共に、訂正いたします。

【誤】限倉 連 → 【正】限倉 蓮
【誤】濱田乃々華 (ののか) → 【正】濱田乃々華 (ののは)

市民文芸

俳句

竹内 弥太郎 選

観覧車吸ひ込まれ行く銀河かな
障子貼る背に愚痴話ひとしきり
風呂あがり柚子の香りの裸の子
晩夏光庭掃く妻の小さな背
大根蒔く畑に不馴れな母と子と
ふるさとの心やすまる秋祭
秋座敷やつと歩きし嬰囃す
村芝居 嘸右手で押さええけり
秋蟬の草引く笠に落ちにけり
子供らと枯葉の走る通学路

近戸町 須田 真弓
道生町 福田 みつ
上吉田 山口 富江
大野原 内田 栄一
久那 福島 昭子
三峰 千島サマ井
黒谷 中村 美代
黒谷 榎本 久
中村町 井上 西治
下影森 吉岡 美紗

（評）今回の作品は、自然描写の作品に比して、人びとへの思いやりやその生き方を描いたものが多く見られ、真弓さんは観覧車が銀河に達するという、楽しい思いを詠いました。友だちの愚痴話を聞きながらの障子貼りをするみつさん。富江さんは柚子湯から出てきた子への愛のまなざし。栄一さんの妻への思いやり、不馴れながらの母と子の楽しさを描く昭子さん。サマ井さんは郷里の祭に心を癒し、美代さんは、歩きだした子へ拍手を送っています。久さんの機転の表白、西治さん・美紗さんは、自然と人とのつながりを楽しく描きました。

※次回1月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 12月末締切→2月号に掲載
短歌 1月末締切→3月号に掲載